

武道センターの運営について

武道センターは、本館、旧武徳殿、弓道場、相撲場の各施設を備える府内随一の総合武道施設として、広く市民の皆様にご利用されています。

武道センターの収入と支出（平成 30 年度）

<料金体系(主なもの)>

○主競技場

アマチュア大会入場料を徴収しない場合 土日祝 102,660 円/1 日(9 時~21 時)

○補助競技場 アマチュア大会 土日祝 27,640 円/1 日(9 時~21 時)

○旧武徳殿 土日祝 30,780 円/1 日(9 時~21 時)

○弓道場 土日祝 26,910 円/1 日(9 時~21 時)

<施設稼働率(主なもの)>

○主競技場、補助競技場及び旧武徳殿平均 78.0%

年間総額 3,600 万円

〔いずれも概数
10 円単位で四捨五入〕

<支出>

利用 1 時間当たりの運営経費(1 施設あたり) 3,110 円 (A)

管理運営費 3,050 円	改修費 60 円
------------------	-------------

<収入>

年間総額 3,300 万円

利用 1 時間当たりの
収入(1 施設あたり) 2,860 円 (B)

年間総額 300 万円

(A) - (B)

差額 250 円
(8%)

利用料 2,860 円 (92%)

税金(公費)で負担

- 公費負担がない場合の単純な試算を行うと、利用料は現行の 1.1 倍の額が必要となります。
- 施設を利用しない方も含めた市民の負担(公費負担)により、現行の利用料で施設が運営されています。

施設の運営費は、利用者の負担(施設利用料等)と公費負担(市民の皆様にご納めいただく税金)などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組(料金値上げ(受益者負担の適正化)、維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上等)を進めてまいります。